

材料力学部門研究会報告

A-TS 03-26 : マルチフィジックスの実験／計算技術の高度化に関する研究会

主査 林眞琴 (茨城県)、幹事 泉聡志、田中展 (東京大学), 他 150 名

Webpage: <http://www.fml.t.u-tokyo.ac.jp/multiphysics/>

本研究会は、マルチフィジックスの実験・計算・計測技術に関する情報交換（例えば、衝撃・振動問題、接触・摩擦・剥離問題、流体構造連成問題等）を行うと同時に、産学連携の共同研究・研究インターンシップを促進することを目的に作られました。参加メンバーを広く募っています。

活動内容は

1. CAE 設計（計算・実験・計測を包括）に関する情報交換・議論の場を通じた産学連携
年に 2 回程度の研究会を開催しています。詳細は、webpage をご参照ください。

2. CAE 設計の教育・技術伝承

(ア) CAE 設計に関する講習会

年に 1 回 CAE に関する講習会「有限要素法による構造強度設計入門～CAE で正しい結果を得るための実践的知識を学ぶ」を開催しています。

(イ) CAE 設計の演習問題作成

2012 年度に、有限要素法を中心とした CAE を使った設計を行う設計者・解析者の教育のために、演習問題作成 WG を立ち上げ、演習問題を作成し、無償公開しています。演習問題を、社内教育、大学・高専での教育に自由に使っていただければ幸いです。

研究会への参加は幹事の泉 (izumi@fml.t.u-tokyo.ac.jp) までご連絡いただければ幸いです。